

法人（事業所）理念		社会福祉法人カルディア会は、キリスト教精神を基とし、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成されるよう支援することを目的としています。								
支援方針		「こどもの育ちと家族と地域への支援」～ひとりひとりのお子さんが、個性豊かに輝ける子に～ 1，発達支援 2，家族支援 3，地域支援 ・笑顔あふれる和やかな雰囲気の中で、ありのままのお子さんの姿を受け入れ、ご家族の思いに寄り添った支援、将来の見通しを持って頂けるような支援をチームプレイで行います。								
営業時間		9 時		0 分から 15 時		0 分まで		送迎実施の有無	送迎バス及び各自送迎	・保護者の就労や家庭の都合等により延長も可能
		支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	・健康で快適な生活を送るために、日々の生活リズムの把握（記録）と健康管理をしていきます。 ・個々に合わせた身辺面への取り組みを行います。（トイレトレーニング、食事、衣服の着脱等） ・医療的ケア児等が、安心して過ごせる環境の配慮をします。感染症予防対策に努めています。								・看護師対応(医療的ケア児) ・理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、公認心理士、音楽療法士、体操指導員等が定期的に加わり、クラス参加や個別対応時間を設け、職員とチームで対応にあたっています。いつでも気軽に相談ができます。
	運動・感覚	・体づくりを意識し、全身運動や微細運動への継続した取り組みから、体幹機能の向上を図ります。（体操、サーキット、大型遊具、固定遊具、園庭あそび、散歩など） ・感覚機能への働きかけを通して、快不快を感じる中で好きなあそびを見つけ、意欲的にあそび気持ちを引き出していきます。（感覚遊具の活用や五感に触れるあそびの提供）								
	認知・行動	・視覚的な働きかけをし、やることの見える化や、いずれは本人の選択の場として活用できるよう取り組みます。（実物、絵・写真カード、スケジュールボードの活用） ・個々に合わせた教材を使ったあそびを行います。（個別スペースや時間の確保等）								
	言語コミュニケーション	・好きなあそびに取り組む中で、自己の表現の仕方や動作をふまえた要求行動を引き出していきます。（行動理解に努めます。） ・音楽あそびや体操等を通じて、自由に表現する場を作ります。 ・1対1の関わりの中で意思疎通を図ります。								
	人間関係社会性	・クラス所属の中で、一緒に過ごす友達を覚え、あそびや場所を共有していきます。 ・個々に合わせ、小集団療育（SST）に取り組みます。								
家族支援		・定期的個別面談、専門職面談 ・クラス懇談会（年2回）、保護者の会開催 ・ペアレントトレーニング、サポートブックを作る会、勉強会 ・母の療育参加、父親療育参加、祖父母参観、きょうだい児への対応				移行支援		・移行先保育園等の検討。見学や体験、保育課との相談により繋げていく。移行後の支援についても検討している。		
地域支援・地域連携		・市町村母子保健事業への保育士派遣（フォローアップ教室） ・あそびの広場開催（月2回/未就園児の母子教室） ・保育所等訪問支援事業				職員の質の向上		・内部研修（虐待防止、権利擁護、感染症防止、危機管理等）、ケース検討会、専門職勉強会等 ・外部研修（資格取得等）		
主な行事等		・入園式 ・誕生日会、避難訓練（毎月） ・夏祭り会 ・親子スイミング ・親子運動会 ・クリスマス：アドベント集会、クリスマス会 ・同法人保育園との交流 ・卒園式								